

～マスクメロンの果実品質調査学習～ 中山高特用林産科のチャレンジ

9月14日、中山高校で『マスクメロンの果実品質調査学習』が行われました。

特用林産科は、3年前からしいたげやきのこの栽培からでる、不要となったぼだ木やおがくずから培地をつくり、農林業廃棄物の有効活用を行うとともに、ハウス内の空間を有効活用し、マスクメロンの大型果実生産と高品質化栽培に取り組んでいます。この日、収穫したメロンの品質チェック、また、販路の研究のために、ベジフルマイスターの方を招き、食味の調査を実施しました。



～日本三大栗「中山栗」を満喫～ なかやま栗まつり

9月23日、なかやま栗の里公園で『第22回なかやま栗まつり』が行われました。

広場に設置された特設ステージでは、栗ひろい大会や栗イガ風船割りが行われ、参加した子どもたちは、火バサミを上手に使って、大きな中山栗を腰に付けたカゴに入れていました。

また、会場のJA女性部の栗直売コーナーでは、山のように用意した1,000キロの栗がお祭り終了後には、ほとんどが売り切れるなど、大盛況のお祭りとなっていました。



～交通死亡事故抑止アンダー80～ 交通安全運動街頭キャンペーン

9月21日、伊予警察署前の国道で『高校生1日警察官交通安全街頭キャンペーン』が行われ、伊予農高生6人が1日警察官の委嘱を受けました。凛々しい警察官の制服を身にまとい、街頭に立った生徒たちは、チラシや反射材をドライバーに手渡し、安全運転・交通事故防止を呼び掛けました。



～これからもお元気で、長生きを～ 100歳長寿者訪問

9月18日、市長は、100歳を迎える長寿者のお宅を訪問し、お祝い状と記念品を手渡しました。

今年、100歳となった長寿者は10人。市長は、「これからもお元気で長生きしてください。」とお祝いの言葉を述べました。この方々を含め、伊予市内で100歳以上の長寿者は、21人となりました。



～日喰・上浜老人会、下灘小、伊予農高、JRの皆さん～
J R 下灘駅に野菊を植栽

9月29日、JR下灘駅で野菊の植栽が行われました。この日用意した約1,600個の野菊の苗は、戸田さん(双海町大久保)が畑で育てたものと、伊予農高生が下灘に自生している野菊を持ち帰って増やしたもので、JR下灘駅を誇れる地域の目玉にしようと、老人会・下灘小・伊予農高・JRの方々の手によって植え付けられました。



～伊予市発「トキはなて 君の力を 大空へ」～
新潟国体出場選手激励会

9月24日、『第64回国民体育大会新潟大会出場激励会』が市長室で行われました。

愛媛県代表として、ソフトボールやサッカーなど9種目に参加する選手の皆さんに市長からは「日ごろの練習の成果を十分に発揮して、力いっぱいプレーしてください」と激励の言葉が送られました。



～学校への芸術家等派遣事業～
下灘小児童、音楽に親しむ会

10月5日、下灘小学校で、土居裕子さんをお招きして『土居裕子さんに学ぼうー音楽に親しむ会』が行われました。

歌手や女優として活躍する土居裕さんは、全校児童に、「音楽など、心で感じることの大切さ」を美しい歌声や読み語りを通じて、楽しく伝えていました。



～元卓球世界チャンピオン小野誠治さん～
佐礼谷小児童に卓球を指導

10月1日、『トップアスリート派遣指導事業』で、元卓球世界チャンピオンの小野誠治さんが佐礼谷小学校を訪れ、全校児童24人に指導を行いました。小野さんは、卓球の楽しさや練習の大切さを自身の経験を交えながら話し、子どもたちと一緒に、ボールになれるための簡単な運動や素振り、ラリー練習などを行いました。



～全国大会出場常連校、伊予高吹奏楽部による～
しおさいファミリーコンサート

10月12日、しおさい公園体育館で、伊予高吹奏楽部による『しおさいファミリーコンサート』が行われました。

コンサートでは、わらべ歌やテレビでよく流れる曲目など交えながら演奏し、会場を訪れたたくさんの来場者は、会場に響きわたるすばらしい演奏に、秋の夜長を楽しんでいました。



～目指せ自己ベスト！～
市内小学校陸上大会

10月9日、しおさい公園市民競技場で『市内小学校陸上大会』が行われました。

台風18号の影響で、1日延期となった本大会。市内の小学6年生の児童らは、この日のために練習してきた成果を発揮しようと、学校ごとに色分けされたハチマキを風になびかせながら、真剣に競技を行っていました。